

農福連携作業紹介

農福連携とは「**農業者**」と社会福祉法人等の「**福祉事業者**」が連携し、障がいのある方の農業分野での就労を支援する取り組みです。

本資料では、本県で実施されている農福連携の作業例を紹介します。

～ 1年間の農福連携作業例～

春



	実績件数	主な作業例
3月	16件	キュウリの定植、ハウレンソウの袋詰め、リンゴの袋詰め、ネギの梱包、菊の葉摘み、モモの摘蓄
4月	7件	モモの摘蓄（余分な蓄を摘む作業）、リンゴの摘果、ネギの梱包
5月	12件	落花生の播種、果樹（リンゴ、モモ）の摘果、ピーマンの定植

夏



	実績件数	主な作業例
6月	20件	リンゴの摘果、ネギの収穫・梱包、サツマイモ苗の定植、ブドウの傘かけ、モモの摘蓄・受粉、モモの袋掛け、落花生の播種
7月	32件	反射シート張り作業、防草シートの敷設作業、トマトのパッキング、ブドウの袋掛け、ネギの収穫・梱包、ピーマン収穫、小菊の出荷調整、果樹（リンゴ、モモ）の摘果、モモの袋掛け
8月	29件	トマトのパッキング、ピーマンの収穫、果樹（リンゴ、ナシ）の摘果、モモの収穫・梱包、ネギの収穫・梱包、ジャガイモの収穫、キュウリの収穫、キノコの菌床入替え、小菊の出荷調整

秋



	実績件数	主な作業例
9月	29件	トマトの収穫・パッキング、ミョウガの収穫・袋詰め、反射シートの撤去作業、キノコの菌床入替え、ピーマンの収穫、ネギの収穫、小菊の出荷作業
10月	14件	落花生の収穫、リンゴの葉摘み・玉まわし、ネギの収穫・梱包、ミニトマトの収穫
11月	14件	柿の収穫、ほうれん草の袋詰め、ネギの収穫・梱包、銀杏の収穫、リンゴの葉摘み

冬



	実績件数	主な作業例
12月	6件	ネギの収穫・梱包、ハウレンソウの袋詰め
1月	3件	ネギの梱包、ハウレンソウ・コマツナの袋詰め
2月	9件	果樹園内で剪定枝の収集、ハウレンソウの袋詰め、ネギの梱包

【その他の作業】ほ場の除草作業、出荷用箱折り作業、出荷用ラベル貼り作業、苗箱洗浄

※令和4年度に福島県内で実施された農福連携施設外就業実績に基づいて作成しています。



農福連携作業例

～ピーマンの収穫作業～

(県中地域)

- ・作業時期 8月上旬
- ・作業期間 約1週間
- ・作業延べ人数(1ほ場あたり)
 - 福祉施設職員 7名
 - 福祉施設利用者 16名
 - 合計 23名
- ・作業内容
サンプル(大きさの見本)を使用してのピーマンの収穫作業



～落花生の播種作業～

(会津地域)



- ・作業時期 5月下旬
- ・作業期間 約1週間
- ・作業延べ人数(1ほ場あたり)
 - 福祉施設職員 8名
 - 福祉施設利用者 28名
 - 合計 36名
- ・作業内容
マルチ敷設された畝に穴を開け種を押し入れる作業

～ミョウガの収穫作業～

(相双地域)

- ・作業時期 9月～10月
- ・作業期間 約1ヶ月
- ・作業延べ人数(1ほ場あたり)
 - 福祉施設職員 42名
 - 福祉施設利用者 207名
 - 合計 249名
- ・作業内容
ミョウガの収穫作業
(大きさや色等の選別は不要)



～モモ畑内の反射シート撤去作業～ (県北地域)

- ・作業時期 9月上・中旬
- ・作業期間 約2週間
- ・作業延べ人数(1ほ場あたり)
 - 福祉施設職員 7名
 - 福祉施設利用者 22名
 - 合計 29名

～果樹園内の剪定枝収集作業～ (県北地域)

- ・作業時期 2月～3月
- ・作業期間 約1～2週間
- ・作業延べ人数(1ほ場あたり)
 - 福祉施設職員 6名
 - 福祉施設利用者 36名
 - 合計 42名